



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月7日

上場会社名 ニッパツ（日本発条株式会社） 上場取引所 東  
コード番号 5991 URL <https://www.nhkspg.co.jp/>  
代表者 （役職名）代表取締役社長執行役員 （氏名）上村 和久  
問合せ先責任者 （役職名）企画管理本部IR・広報部部长 （氏名）橘 和子 TEL 045-786-7513  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	193,783	8.1	12,164	146.2	19,206	86.7	15,058	110.5
2024年3月期第1四半期	179,293	15.6	4,940	△17.1	10,285	△16.9	7,151	△16.8

（注）包括利益 2025年3月期第1四半期 16,820百万円（△19.2%） 2024年3月期第1四半期 20,829百万円（25.5%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	69.37	—
2024年3月期第1四半期	31.57	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	691,770	421,166	58.5
2024年3月期	690,289	420,574	58.7

（参考）自己資本 2025年3月期第1四半期 404,984百万円 2024年3月期 405,021百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	17.00	—	25.00	42.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	30.00	—	33.00	63.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	395,000	9.1	22,000	176.7	27,500	46.7	20,000	39.4	92.62
通期	800,000	4.3	48,000	38.5	55,000	15.0	45,000	14.8	208.93

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	244,066,144株	2024年3月期	244,066,144株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	29,244,561株	2024年3月期	22,604,852株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	217,072,277株	2024年3月期1Q	226,517,310株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(会計方針の変更に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(参考情報) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、欧米における高い金利水準の継続に伴う影響や中国経済の先行き懸念などはあるものの、日本では緩やかな景気回復傾向にあり、米国では景気拡大傾向が続いています。

当社グループの主要な事業分野であります自動車関連市場においては、国内の自動車生産台数は1,936千台で前年同期比5.9%の減少、北米（米国・カナダ）においては3,189千台で前年同期比0.7%の減少、中国では6,503千台で前年同期比5.9%の増加、タイでは424千台で前年同期比16.7%の減少となりました（いずれも台数は各拠点の決算期に応じた集計）。

もう一方の主要な事業分野であります情報通信関連市場につきましては、HDD（ハードディスクドライブ）の世界生産台数が前年同期比で減少しましたが、NL（ニアライン）向けが増加しPC向けが減少したことで、当社の主力製品でありますサスペンションの総需要は増加しました。

以上のような経営環境のもと、売上高は193,783百万円（前年同期比8.1%増）、営業利益は12,164百万円（前年同期比146.2%増）、経常利益は19,206百万円（前年同期比86.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は15,058百万円（前年同期比110.5%増）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりです。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しております。以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析をしております。

#### [懸架ばね事業]

懸架ばね事業は、材料及び諸資材価格上昇分の製品売価への反映及び円安による在外子会社の円換算額の増加等により、売上高は42,984百万円（前年同期比9.0%増）、営業利益は135百万円（前年同期は営業損失1,381百万円）となりました。

#### [シート事業]

シート事業は、在外子会社の円換算額の増加等があったものの、タイ及び一部客先での減産影響があり、売上高は77,217百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益は3,879百万円（前年同期比6.2%減）となりました。

#### [精密部品事業]

精密部品事業は、自動車関連事業においては、BEVの需要が踊り場を迎える一方、HEVが好調となり当社製品の需要が増加しました。情報通信関連事業においては、NL向けHDDの需要回復により数量が増加したため、売上高は24,681百万円（前年同期比10.7%増）、営業利益は1,020百万円（前年同期は営業損失390百万円）となりました。

#### [DDS事業]

DDS事業は、NL向けHDDの需要が回復し、HDD用サスペンション需要が急増した結果、売上高は22,347百万円（前年同期比49.7%増）、営業利益は5,269百万円（前年同期比503.6%増）となりました。

〔産業機器ほか事業〕

産業機器ほか事業は、半導体市場の持ち直しの影響を受けた半導体プロセス部品の数量回復を主要因とし、売上高は26,552百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益は1,859百万円（前年同期比9.1%増）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産については、為替が円安に推移したことにより、特に在外子会社の棚卸資産や有形固定資産の円換算額が押し上げられました。その結果、総資産は前連結会計年度末に比べ1,480百万円増加し、691,770百万円となりました。

負債については、流動負債のその他に含まれるコマーシャル・ペーパーの増加等により、前連結会計年度末に比べ888百万円増加し、270,604百万円となりました。

純資産については、自己株式の取得により減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加等に加え、為替が円安に推移したことによる為替換算調整勘定の増加により、前連結会計年度末に比べ591百万円増加し、421,166百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日付で、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想の修正を行っております。詳細につきましては、2024年8月7日公表の「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	103,216	98,335
受取手形、売掛金及び契約資産	165,639	165,857
商品及び製品	27,621	30,051
仕掛品	14,073	15,177
原材料及び貯蔵品	33,395	35,610
部分品	11,806	11,346
その他	26,996	27,133
貸倒引当金	△58	△37
流動資産合計	382,690	383,474
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	172,525	174,798
減価償却累計額	△114,904	△116,946
建物及び構築物(純額)	57,621	57,851
機械装置及び運搬具	311,687	320,299
減価償却累計額	△254,127	△260,909
機械装置及び運搬具(純額)	57,560	59,389
土地	32,131	33,350
リース資産	1,281	1,249
減価償却累計額	△721	△723
リース資産(純額)	560	525
建設仮勘定	15,985	17,882
その他	96,081	99,092
減価償却累計額	△85,244	△88,275
その他(純額)	10,836	10,817
有形固定資産合計	174,694	179,816
無形固定資産	3,257	3,358
投資その他の資産		
投資有価証券	73,491	68,217
長期貸付金	1,953	2,035
繰延税金資産	10,068	10,163
退職給付に係る資産	33,426	33,606
その他	12,211	12,534
貸倒引当金	△1,504	△1,435
投資その他の資産合計	129,646	125,120
固定資産合計	307,599	308,295
資産合計	690,289	691,770

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	97,241	98,991
電子記録債務	18,677	17,252
短期借入金	11,985	10,263
リース債務	550	567
未払法人税等	12,087	5,732
賞与引当金	10,593	14,521
役員賞与引当金	256	123
設備関係支払手形	3,674	3,979
その他	27,551	34,078
流動負債合計	182,618	185,510
固定負債		
社債	12,000	12,000
長期借入金	22,009	21,659
リース債務	869	861
繰延税金負債	22,193	20,160
退職給付に係る負債	23,366	23,604
役員退職慰労引当金	522	510
執行役員退職慰労引当金	881	960
その他	5,253	5,338
固定負債合計	87,096	85,094
負債合計	269,715	270,604
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,009	17,009
資本剰余金	19,903	19,903
利益剰余金	306,866	316,422
自己株式	△23,055	△33,701
株主資本合計	320,723	319,633
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,336	30,584
為替換算調整勘定	32,801	37,931
退職給付に係る調整累計額	17,160	16,835
その他の包括利益累計額合計	84,297	85,351
非支配株主持分	15,552	16,181
純資産合計	420,574	421,166
負債純資産合計	690,289	691,770

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	179,293	193,783
売上原価	161,165	166,274
売上総利益	18,128	27,508
販売費及び一般管理費	13,187	15,343
営業利益	4,940	12,164
営業外収益		
受取利息	309	483
受取配当金	1,512	1,220
持分法による投資利益	320	419
為替差益	2,974	5,155
その他	449	492
営業外収益合計	5,566	7,771
営業外費用		
支払利息	50	101
製品補償費	—	123
その他	170	504
営業外費用合計	221	730
経常利益	10,285	19,206
税金等調整前四半期純利益	10,285	19,206
法人税等	2,911	3,761
四半期純利益	7,373	15,444
非支配株主に帰属する四半期純利益	221	386
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,151	15,058



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	7,373	15,444
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,951	△3,741
為替換算調整勘定	6,086	4,724
退職給付に係る調整額	21	△327
持分法適用会社に対する持分相当額	396	720
その他の包括利益合計	13,456	1,375
四半期包括利益	20,829	16,820
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,426	16,111
非支配株主に係る四半期包括利益	403	708

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	DDS	産業機器 ほか	計		
売上高								
外部顧客への売上高	39,421	77,135	22,301	14,923	25,511	179,293	—	179,293
セグメント間の内部 売上高又は振替高	449	84	476	△98	2,893	3,805	△3,805	—
計	39,870	77,220	22,777	14,825	28,404	183,098	△3,805	179,293
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	△1,381	4,135	△390	873	1,703	4,940	—	4,940

(注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額3,805百万円はセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており、調整額はございません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	DDS	産業機器 ほか	計		
売上高								
外部顧客への売上高	42,984	77,217	24,681	22,347	26,552	193,783	—	193,783
セグメント間の内部 売上高又は振替高	472	29	616	△262	3,121	3,977	△3,977	—
計	43,457	77,246	25,298	22,084	29,674	197,761	△3,977	193,783
セグメント利益(営業利益)	135	3,879	1,020	5,269	1,859	12,164	—	12,164

(注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額3,977百万円はセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており、調整額はございません。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、2024年5月15日開催の取締役会において、2024年度から2026年度までを対象とする「2026中期経営計画」を決議致しました。

当該中期経営計画を踏まえ、資源配分に係る意思決定、業績管理区分及びマネジメントへの報告体制をより経営実態に適した形に見直し、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を従来の「懸架ばね」、「シート」、「精密部品」及び「産業機器ほか」から、「懸架ばね」、「シート」、「精密部品」、「DDS（ディスクドライブサスペンション）」及び「産業機器ほか」に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後のセグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(参考情報)

## 【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

(単位：百万円)

	日本	アジア	米欧ほか	計	消去又は全社	連結
売上高						
外部顧客に対する売上高	99,355	48,699	31,239	179,293	—	179,293
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,672	891	496	7,060	△7,060	—
計	105,028	49,590	31,735	186,354	△7,060	179,293
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	3,100	3,497	△1,658	4,940	—	4,940

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・・・タイ・マレーシア・中国・インド

(2) 米欧ほか・・・アメリカ・メキシコ・オランダ・ハンガリー

当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

(単位：百万円)

	日本	アジア	米欧ほか	計	消去又は全社	連結
売上高						
外部顧客に対する売上高	104,302	51,664	37,816	193,783	—	193,783
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,317	1,341	580	11,239	△11,239	—
計	113,620	53,006	38,396	205,023	△11,239	193,783
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	5,395	7,453	△683	12,164	—	12,164

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・・・タイ・マレーシア・中国・インド

(2) 米欧ほか・・・アメリカ・メキシコ・オランダ・ハンガリー

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	6,662百万円	7,242百万円